

第 145 回 地区内中小企業 景 気 動 向 調 査 結 果

(2025 年 1 月 ～ 3 月実績)

(2025 年 4 月 ～ 6 月予想)

***** 目 次 *****

地区内データベース		1
全国 ・ 全道の概況		4
調 査 の 概 要		5
全 業 種 総 合		6
製 造 業		9
建 設 業		11
卸 売 業		13
小 売 業		15
サ ー ビ ス 業		17
特 別 調 査		19

地 区 内 デ ー タ ベ ー ス

1. 人 口・世 帯 数 動 向（令和 7 年 3 月末）

町 村 名	人 口			世 帯 数		
	人 数	前年同月比	3 月末比	世 帯 数	前年同月比	3 月末比
平 取 町	4,377	-83	-83	2,356	-29	-29
日 高 町	10,762	-249	-249	6,149	-69	-69
新 冠 町	4,966	-140	-140	2,802	-15	-15
新 ひ だ か 町	19,885	-419	-419	11,148	-109	-109
浦 河 町	11,034	-212	-212	6,560	6	6
様 似 町	3,743	-94	-94	2,023	-37	-37
え り も 町	3,961	-126	-126	1,942	-34	-34
広 尾 町	5,795	-119	-119	3,105	-11	-11
大 樹 町	5,213	-60	-60	2,806	22	22
日高・十勝地区合計	69,736	-1,502	-1,502	38,891	-276	-276
札 幌 市	1,953,181	-411	-411	1,116,303	9,898	9,898
江 別 市	117,516	-620	-620	59,616	159	159
石 狩 市	56,954	-526	-526	28,690	47	47
北 広 島 市	56,323	-435	-435	28,479	112	112
恵 庭 市	70,125	102	102	36,138	650	650
千 歳 市	96,503	-670	-670	52,098	143	143
石狩地区合計	2,350,602	-2,560	-2,560	1,321,324	11,009	11,009
苫 小 牧 市	164,814	-1,281	-1,281	91,348	283	283
厚 真 町	4,208	-47	-47	2,095	-2	-2
む か わ 町	7,162	-125	-125	4,044	35	35
胆振地区合計	176,184	-1,453	-1,453	97,487	316	316
営業区域合計	2,596,522	-5,515	-5,515	1,457,702	11,049	11,049

（資料出所：各市町）

2. 企 業 倒 産 状 況（令和 7 年 1 月～令和 7 年 3 月）

単位：件・百万円	件 数	負 債 金 額	前年同期比件数	前年同期比金額
苫 小 牧 管 内	1	39	0	-41
（内・新冠町～えりも町）	0	0	0	0
北 海 道	56	6,696	-9	-627
全 国	2,457	391,312	138	30,341

（資料出所：東京商工リサーチ）

3. 労働需給状況

令和 7 年 1 月

	浦 河 (人・倍)	全 道 (人・倍)	前年同月比(%・ポイント)		前月比(%・ポイント)	
			浦 河	全 道	浦 河	全 道
月間有効求人数	965	75,152	-5.48	-6.93	10.29	-2.71
月間有効求職者数	556	78,734	-12.58	-2.28	0.36	2.55
月間有効求人倍率	1.74	0.95	0.13	-0.05	0.16	-0.06

令和 7 年 2 月

月間有効求人数	1,021	77,244	-4.49	-6.91	5.80	2.78
月間有効求職者数	545	80,123	-18.78	-3.16	-1.98	1.76
月間有効求人倍率	1.87	0.96	0.28	-0.04	0.13	0.01

令和 7 年 3 月

月間有効求人数	920	80,538	4.78	-5.17	-9.89	4.26
月間有効求職者数	507	83,094	-25.11	-3.24	-6.97	3.71
月間有効求人倍率	1.81	0.97	0.51	-0.02	-0.06	0.01

(資料出所：厚生労働省 北海道労働局)

4. 町発注工事

令和 7 年 1 月

単位：件・百万円

	1 月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
新ひだか町 ～ 広 尾 町	7	130	286	8,492	2	41	303	8,324

令和 7 年 2 月

	2 月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
新ひだか町 ～ 広 尾 町	6	56	292	8,548	7	159	310	8,483

令和 7 年 3 月

	3 月		累 計		前年同月		前年同月累計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
新ひだか町 ～ 広 尾 町	7	643	300	9,199	16	680	326	9,163

(資料出所：各町)

5. 建 築 確 認 申 請

単位：件数

		件 数	前年同期比	前四半期比
当 金 庫 管 内 (新ひだか町～広尾町)	7/1 ～ 7/3月迄の累計	7	-6	13
	6/4 ～ 7/3月迄の累計	45	2	

(資料出所：各町)

6. 浦河町・新ひだか町静内 金融機関預金・貸出金残高（令和 7 年 3 月末現在）

単位：百万円・％

預 金			貸 出 金		
残 高	前年同月比	前 月 比	貸 出 金	前年同月比	前 月 比
186,218	0.24	2.18	62,162	-1.11	3.88

(資料出所：浦河・静内金融協会)

7. 気 象 情 報

令和 7 年 1 月中

	本 年			平年偏差・平年比		
	気 温 (℃)	降水量(mm)	日照時間	気 温 (℃)	降水量(%)	日照時間 (%)
浦 河	-0.5	32.0	181.6	1.9	94.1	127.9
広 尾	-1.8	22.0	167.9	2.4	30.7	101.1

令和 7 年 2 月中

浦 河	-0.6	41.0	178.8	1.5	141.9	111.2
広 尾	-1.8	79.5	179.5	2.1	132.7	110.6

令和 7 年 3 月中

浦 河	2.2	50.5	194.7	1.3	103.5	100.3
広 尾	1.4	108.0	199.0	1.3	113.6	106.9

(資料出所：国土交通省 気象庁)

全 国 ・ 全 道 の 概 況

信金中央金庫がまとめた全国信用金庫の窓口から見た中小企業の景況によると、2025年1～3月期（今期）の業況判断D. I. は△9. 1、前期比6. 5ポイント低下と、4四半期ぶりの改善一服となった。収益面では、前年同期比売上額判断D. I. がプラス6. 0と前期比0. 8ポイント低下、同収益判断D. I. は△5. 3と同2. 1ポイント低下した。販売価格判断D. I. はプラス27. 3と2四半期ぶりに低下した。人手過不足判断D. I. は△26. 1と3四半期ぶりに人手不足感が緩和した。設備投資実施企業割合は20. 3%と前期比1. 2ポイント低下した。業種別の業況判断D. I. は全6業種中、不動産業を除く5業種で、地域別には全11地域で、それぞれ低下した。2025年4～6月期（来期）の予想業況判断D. I. は△6. 4、今期実績比2. 7ポイントの改善を見込んでいる。業種別には全6業種中、建設業と不動産業を除く4業種で、また、地域別には全11地域中、8地域で、それぞれ改善の見通しとなっている。

日本銀行札幌支店が4月1日発表した北海道金融経済概況によると、北海道の景気は、一部に弱めの動きがみられるが、持ち直している。すなわち、公共投資は、高水準で推移している。個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、堅調に推移している。観光は、増加している。設備投資は、緩やかに増加している。輸出は、緩やかに増加している。住宅投資は、下げ止まっている。生産は、横ばい圏内ながら、一部に弱めの動きがみられる。雇用・所得情勢をみると、緩やかに改善している。

需要項目別動向

- 公共投資・・・高水準で推移している。
- 輸出・・・緩やかに増加している。食料品は、緩やかに増加している。
- 設備投資・・・緩やかに増加している。3月短観（北海道地区）における2024年度の設備投資は、前年を上回る計画となっている。2025年度の設備投資は、高水準ながら前年を下回る計画となっている。
- 個人消費・・・物価上昇の影響を受けつつも、堅調に推移している。百貨店は、回復している。スーパーは、底堅い動きとなっている。コンビニエンスストアは、横ばい圏内の動きとなっている。ドラッグストアは、緩やかに増加している。家電販売は、持ち直している。乗用車販売は、持ち直している。サービス消費は、緩やかに増加している。
- 観光・・・増加している。
- 住宅投資・・・下げ止まっている。新設住宅着工戸数をみると、持家は下げ止まりつつある。貸家は、緩やかに回復している。分譲は、減少している。
- 生産（鉱工業生産）・・・横ばい圏内ながら、一部に弱めの動きがみられる。主要業種別にみると、食料品は、横ばい圏内の動きとなっている。輸送機械は、回復しつつある。金属製品は、弱めの動きとなっている。電気機械は、持ち直しの動きが一服している。
- 雇用・所得情勢・・・緩やかに改善している。
- 物価・・・消費者物価（除く生鮮食品）の前年比は、3%台前半のプラスとなっている。
- 企業倒産・・・横ばい圏内の動きとなっている。